

# 大学自己評価部会だより

第45号 (平成27年7月)

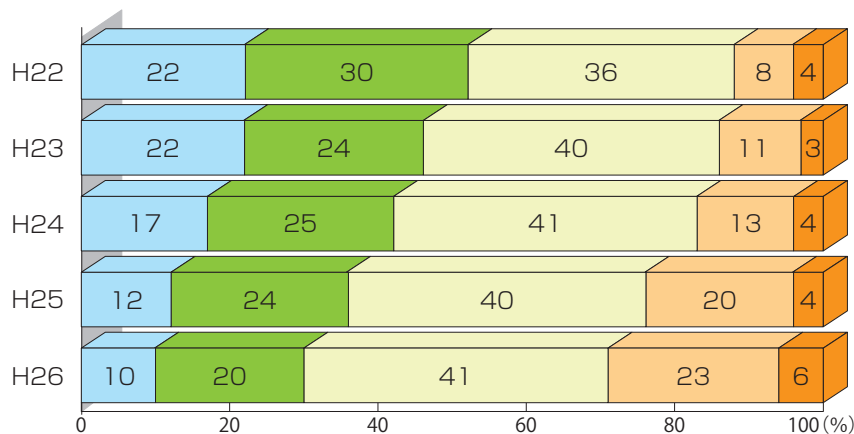
## アンケートの調査結果を報告します

歯学科、口腔保健学科の学生を対象としたアンケートから、学習面でのニーズに対する満足度、奨学制度の認識度、サークル活動の満足度の3つの視点から学生生活の状況について調査しました。

### ① 学習面でのニーズに対する満足度

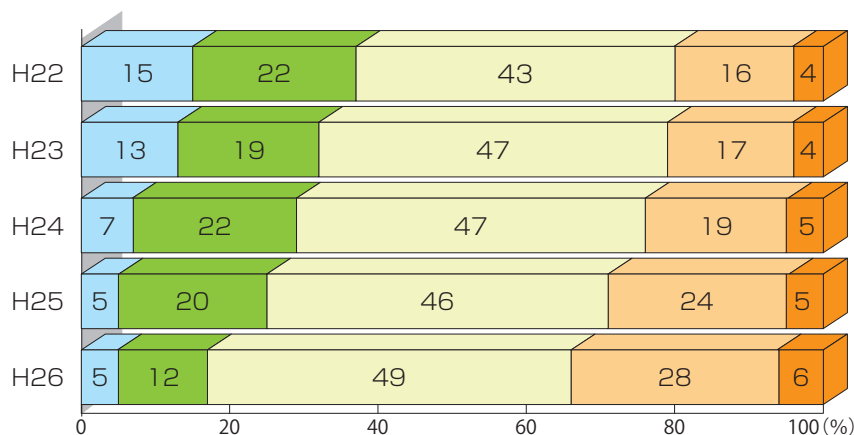
平成22年度、大学が学習面でのニーズを把握していないと感じる学生は半数以上でした。その後、徐々に改善されていますが、これからも学生の声に耳を傾けていかなくてはなりません。

大学は学習面のニーズを把握していると思いますか



■ そう思う  
■ どちらかといえばそう思う  
■ どちらともいえない  
■ どちらかといえばそう思わない  
■ そう思わない

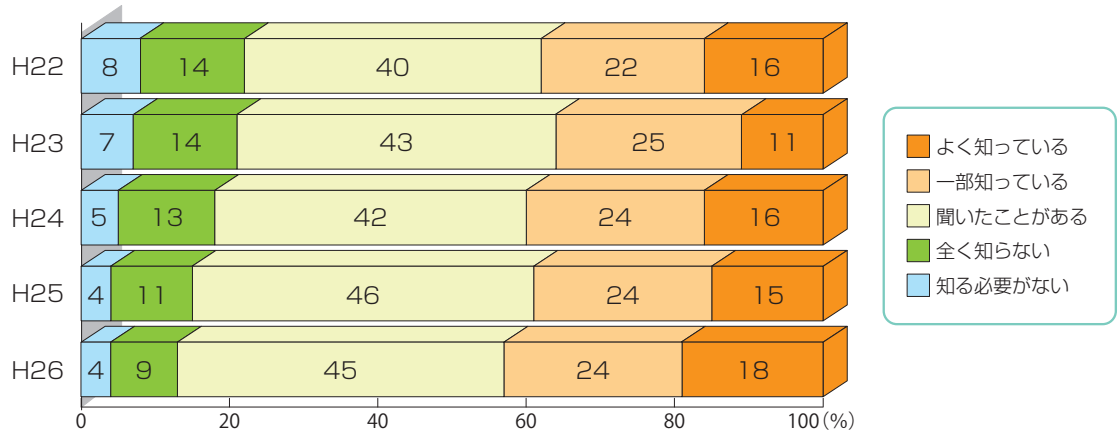
総合的に判断して、学習相談や助言などは適切に行われていると思いますか



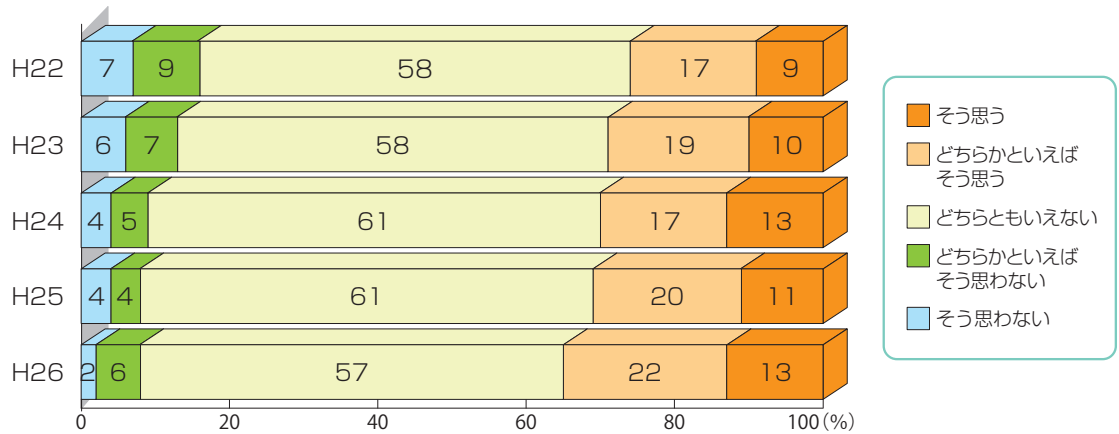
## ② 奨学制度について

奨学制度を「知らない」学生は徐々に減少していますが、今後も周知していかなくてはなりません。

本学で取り扱っている奨学制度を知っていますか



奨学制度は充実していると思いますか



## ③ サークル活動への満足度

サークル活動に関して、満足度の「高い」あるいは「やや高い」学生の割合が40%を超えました。

サークル活動・部活に満足していますか

